

ワーク・ライフ・バランス ～WLB推進活動 3年間の取り組み～

社団医療法人啓愛会 孝仁病院
WLB推進委員会



孝仁病院概要

- 診療科病床数：180床
- 標 榜 科：内科・外科・泌尿器・整形外科・内分泌外科・
乳腺外科・緩和ケア科・婦人科・漢方外来・
皮膚科・リハビリテーション科
- 人工透析室：最大可能数25台
(1階透析室10台、3階透析室15台)
- 常 勤 医 師： 10名
- 看 護 要 員：106名 (看護補助員42名)
- 他 診 療 部 門： 67名
- 職 員 数：225名
- PETセンター： 12名

目標

専門性を発揮し、地域にも貢献しながら日々の仕事にやりがいをもって働ける職場

Mission

地域に寄り添った良き医療とやすらぎの環境

Vision

- ・ 地域貢献
- ・ 働く人間のやりがい
- ・ 安定経営

成果指標

- ・ 専門性を発揮できる時間がとれる (そう思う・ややそう思う55.0%目標)
- ・ 休暇取得 (有給取得や1週間程度の休日含む) (そう思う・ややそう思う30.0%目標)
- ・ 適正な時間外労働申請 (全職員周知100%目標)

3年間の活動内容

2021年9月	WLB推進委員会設立。メンバー選定と月1回定例化	2023年1月	WLBセミナー参加し活動内容発表
2021年10月	WLBインデックス調査分析と課題抽出	2023年1月	非専門性職員採用要望
2021年10月	WLBセミナー参加（ミッション・ビジョン設定） 県内WLB推進委員と当院推進委員意見交換会	2023年2月	WLBへ医師参加依頼中 開催日第2水曜日へ
2022年1月	WLB専用掲示板設置（活動や取り組み・アンケート開示）	2023年3月	WLB推進委員会へ医師参加
2022年2月	病院独自アンケート実施①（専門性・残業について）	2023年5月	小学1年生問題へ取り組む
2022年4月	全体朝礼で院長より経営について説明	2023年6月	小学1年生問題協議
2022年5月	病院独自アンケート実施②（専門性・非専門性について）	2023年7月	小学1年生問題詳細確認 インデックス調査実施
2022年7月	WLBインデックス調査実施	2023年8月	事務長より小学1年生問題の詳細確認へ
2022年8月	院内広報誌【ほほえみ】にWLB活動内容掲載。 病院ホームページにも掲載 地域連携直通電話設置	2023年9月	小学1年生問題についての院内対応可能か確認中
2022年11月	WLBインデックス調査分析と課題抽出。 非専門性について再提出	2023年10月	WLBワークショップ参加 事務長より小学1年生問題について市へ問い合わせ WLBインデックス調査結果開示
2022年12月	WLB推進委員会専用意見箱設置	2023年11月	小学1年生問題について院内で対応していく

2021年度 WLB推進活動（1年目）

● WLB推進委員会設立

- ・ WLBについてや、今後の取り組みを全体朝礼で説明。
- ・ インデックス調査実施とインデックス調査結果公開。

● インデックス調査結果から課題を導き出す。

- ・ 有給取得やまとまった休みが取れないまたは取りづらい。
- ・ 専門性を発揮できる十分な時間が取れない。
- ・ やりがいを十分に感じていない。
- ・ 残業についても周知できていなかった。

● 孝仁病院独自アンケート実施

- ・ 専門性、休日、残業についてなど

2022年度 WLB推進活動（2年目）

- 経営について全体朝礼で説明して頂くため、**病院長へ依頼**。
- 休暇、残業は全職員周知と適正申請する為、**事務長へ依頼**。
- 医事課、総務課の電話対応が多忙で、仕事に支障が出ていた。
調査した結果、電話対応約6割が地域連携関連の引継ぎ電話だった。
➡**地域連携へ直通電話設置**し解消を目指した。
- インデックス調査結果開示と**掲示板設置**。
- 専門性・非専門性についての改善・解決案に人手不足が提出され、
病院側へ人手不足解消に向けて、**非専門性職員の採用を要望**した。
- 休日については、コロナ禍で急遽の休みや、シフト変更対応、人員不足の為、
休日取得に影響が現れた。
- **WLB専用意見箱設置**。
- WLB推進メンバーに、**医師の参加依頼**。
- WLB専用意見箱設置により得られた情報を共有し協議。
- 地域貢献の為に、広報誌の掲載。
- 病院ホームページにWLB活動内容を掲載。



2023年度 WLB推進活動（3年目）

- ・ 経営について、全体朝礼で病院長より説明。
- ・ 休暇、残業は全職員周知と適正申請継続。
- ・ インデックス調査結果開示。
- ・ 専門性・非専門性について、病院側へ人手不足解消に向けて、
非専門性職員採用依頼した結果、6名入職（2023年12月）となった。
- ・ 休日取得について、コロナが落ちついて来たと同時に改善した。
- ・ WLB専用意見箱設置継続。
- ・ WLB意見箱の案件について協議（小学1年生の壁問題）。
- ・ 地域貢献の為に、広報誌の掲載継続。
- ・ 病院ホームページにWLB活動内容を掲載。

WLBインデックス調査結果

1.長期的な視点にたった経営をしていると思う。(そう思う、ややそう思う)

(2021年度 36.2% → 2022年度 37.2% → 2023年度 44.6% ↑)

2.現在の仕事は将来像につながる仕事であると思う

(2021年度 36.2% → 2022年度 39.5% → 2023年度 39.8% ↑)

専門性を発揮できる十分な時間をとれていると思う。

(2021年度 40.5% → 2022年度 50.4% → 2023年度 53.4% ↑)

3.有給休暇を必要に応じて取得できると思う

(2021年度 61.2% → 2022年度 63.5% → 2023年度 69.9% ↑)

4.一週間程度の連続した休暇を必要に応じて取得できる

(2021年度 21.5% → 2022年度 18.6% → 2023年度 28.2% ↑)

目標達成評価と成果指標

1. 専門性が発揮できる十分な時間をとることが出来る環境作り

成果指標 (目標55.0%)

2021年度40.5% → 2022年度50.4% → **2023年度53.4%**

2. 長期休暇を取得できる風土作り・1週間程度の連続した休暇を取得できる

成果指標 (目標30.0%)

2021年度21.5% → 2022年度18.6% → **2023年度28.2%**

休暇取得に関しては、取りたい時に休暇がとれる環境作りを目指した。

3. 時間外労働の適正申請

本人と病院側とのズレが小さくなるよう（どのようなものが残業に当たるかやサービス残業を減らす事により不満が溜まらない）今後も啓蒙活動を行っていく。
残業の適正申請やサービス残業を減らす環境作りを目指す。